

## N1 第 52 课 酌情使用字典(单词)

辞書は、言葉の学習になくてはならないものである。自らの言葉であっても、外国語であっても、辞書を引いた経験のない者はいまい。辞書には使用されている言葉のあるがままの姿が載せられていると同時に、言葉の使用を規制する働きもある。つまり、「辞書に載っていない使い方は正しくない」とか「使ってはならない」という考え方である。しかし、実際問題として、辞書に言語活動の表現すべてを記述することは不可能である。辞書を活用することは大切だが、辞書に書いてあることを重視するあまり、言葉の自由な使用が規制される方向に向かうことは、好ましいことではない。

学习语言的过程中字典是必不可少的。不管是母语还是外语，不会没有人没查过字典吧。字典上如实地登载着使用的语言，同时字典也有限制语言使用的作用。也就是说，有“字典上没有的使用方法是不正确的”、“不能使用”等想法。可是，实际问题是字典上不可能记述语言活动的所有的表达方式。活用字典很重要，但是不应该过于重视字典里的内容而倾向于限制语言的自由使用。

### 单词

\* なくてはならない：没有不成的，必须有的

\* 欠かせない：(4, 形) 不可缺少的

\* 欠かすことができない：不可缺少的

\* 不可欠：(3, 形动) 不可缺少的

\* 必要不可欠：(0+2, 形动) 必不可少的

\* 自ら：(1, 名/副) 自己；自己积极地

\* 自ら進んで：(1+0, 副) 积极主动地

\* プラス思考：(4, 名) 积极的思考方式

\* マイナス思考：(5, 名) 消极的思考方式

\* 楽観的：(0, 形动) 乐观的

\* 悲観的：(0, 形动) 悲观的

\* がさつ：(0, 形动) 愣头青

\* 粗末：(1, 名/形动) 粗糙；不爱惜

- \* 引<sup>ひ</sup>っ込<sup>こ</sup>み思<sup>し</sup>案<sup>あん</sup>: (5, 名/形动) 畏首畏尾, 畏缩不前
- \* 前<sup>まえ</sup>向<sup>む</sup>き: (0, 名/形动) 向前; 积极的
- \* 後<sup>うし</sup>ろ向<sup>む</sup>き: (0, 名/形动) 向后; 消极的
- \* スパイラル: (2, 名/spiral) 螺旋
- \* 思<sup>し</sup>考<sup>こう</sup>が負<sup>ふ</sup>のスパイラルに 陥<sup>おちい</sup>る: 思考陷入负的螺旋
- \* 心<sup>こころ</sup>の扉<sup>とびら</sup>を閉<sup>と</sup>ざしがち: 容易关闭心扉
- \* 扉<sup>とびら</sup>: (0, 名) 门; 心扉
- \* 小<sup>しょうしん</sup>心<sup>せいかく</sup>な性格: (0+0) 胆小怕事的性格
- \* 気<sup>き</sup>が小<sup>ちい</sup>さい: (0+3) 气量小; 胆小; 谨小慎微
- \* 臆<sup>おくびよう</sup>病<sup>せいかく</sup>な性格: (3+0) 胆小怕事的性格
- \* 煮<sup>に</sup>え切<sup>き</sup>らない態<sup>たい</sup>度<sup>ど</sup>: (5+1) 不干不脆的态度
- \* あからさま: (0, 形动) 直白
- \* 端<sup>たんてき</sup>的に申<sup>もう</sup>し上<sup>あ</sup>げます: (0+6) 直截了当地说
- \* 辞<sup>じ</sup>書<sup>しょ</sup>を引<sup>ひ</sup>く: (1+0) 查字典
- \* 経<sup>けいけん</sup>験<sup>けん</sup>を積<sup>つ</sup>む: (0, 名) 积累经验
- \* 努<sup>どりよく</sup>力<sup>りき</sup>を積<sup>つ</sup>み重<sup>かさ</sup>ねる: (1+5) 不断地努力
- \* あるがまま: (1, 名) 真实的样子
- \* ありのまま: (0, 名) 真实的样子
- \* 載<sup>の</sup>せる: (0, 他下一) 登载; 放在上面
- \* 落<sup>お</sup>ろす: (2, 他五) 放下
- \* 置<sup>お</sup>く: (0, 他五) 放置
- \* 入<sup>い</sup>れる: (0, 他下一) 放入
- \* しまう: (0, 他五) 放好, 收拾好
- \* 据<sup>す</sup>える: (0, 他下一) 放安稳
- \* 同<sup>どう</sup>時<sup>じ</sup>: (0, 名) 同时
- \* 規<sup>き</sup>制<sup>せい</sup>: (0, 名/他サ) 限制, 规定

- \* 働<sup>はたら</sup>き：(0, 名)作用，功效
- \* 働<sup>はたら</sup>く：(0, 自五)工作；运作
- \* 実<sup>じっさい</sup>問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>：(5, 名)实际问题
- \* 表<sup>ひょうげん</sup>現<sup>げん</sup>：(3, 名/他サ)表达
- \* 表<sup>ひょうげん</sup>現<sup>げん</sup>力<sup>りよく</sup>：(3, 名)表达能力
- \* 記<sup>き</sup>述<sup>じゆつ</sup>：(0, 名/他サ)记述
- \* 不<sup>ふ</sup>可<sup>か</sup>能<sup>のう</sup>：(2, 名/形动)不可能
- \* 活<sup>かつ</sup>用<sup>よう</sup>：(0, 名/他サ)活用
- \* 重<sup>じゅう</sup>視<sup>し</sup>：(1, 名/他サ)重视
- \* 重<sup>じゅう</sup>要<sup>よう</sup>視<sup>し</sup>：(3, 名/他サ)重视
- \* 重<sup>おも</sup>んじ<sup>る</sup>：(4, 0, 他上一)重视
- \* 方<sup>ほう</sup>向<sup>こう</sup>：(0, 名)方向
- \* 向<sup>む</sup>き：(1, 名)朝向；倾向，趋向
- \* 向<sup>む</sup>きになる：(1+1)当真，动真格的；生气
- \* 本<sup>ほん</sup>気<sup>き</sup>になる：(0+1)当真
- \* 好<sup>この</sup>ましい：(0, 名)令人喜欢的；令人满意的
- \* 望<sup>のぞ</sup>ましい：(0, 名)希望的；符合愿望的